

アーバンインフラ・テクノロジー推進会議

■ 第36技術研究発表会 I論文及びIIプロジェクト・技術報告 発表一覧（発表部門:案）

2024.10.11現在

発表部門 A:技術・環境・エネルギー

査読部門	No.	所属	代表者名前	タイトル
I	A	A01 大成建設株式会社	渡邊 敬太	地域の多様性を緑化に生かす ～地域性種苗による在来植物の持続可能な供給～
I	A	A02 株式会社竹中工務店	家下 輝也	自走式墨出しロボットの開発と市場展開
I	A	A03 株式会社竹中工務店	奥村 豪悠	既存杭再利用による持続可能な社会の実現と技術的課題
I	A	A04 株式会社竹中工務店	木下 拓也	不均質な木質部材をつなぐ金属3Dプリンター製接合部の開発 ～自由形状の接合部で未利用木材・間伐材の有効活用を促進～
I	A	A05 株式会社日本設計	笹嶋 賢一	地域エネルギーインフラと建物の需給連携による地域全体のGX化

発表部門 B:情報・交通

査読部門	No.	所属	代表者名前	タイトル
I	B	B01 大成建設株式会社	佐藤 大樹	イネープリングシティ・ウォークによる街の主観データ収集と分析 ～ウェルビーイング向上に寄与するまちづくり基盤と計画ツールの開発～
I	B	B02 大日本ダイヤコンサルタント株式会社	益子 慎太郎	都市におけるモビリティの乗り継ぎ実態に関する一考察
I	B	B03 株式会社竹中工務店	井上 僚	景観分析AIによる4都市の街路空間の印象評価と特徴量の比較
I	B	B04 株式会社日建設計総合研究所	今枝 秀二郎	モビリティハブによる駅やAIオンデマンド交通利用者の行動変容 ～山梨県甲斐市における実証実験結果より～
I	B	B05 株式会社日建設計総合研究所	齋藤 悠宇	公共交通軸と居住地・従業地の分布に関する全国的分析
I	B	B06 長岡技術科学大学	丸岡 陽	地方都市の居住誘導区域における自家用車通勤実態に関する一考察 ～2000年と2020年の国勢調査小地域による即地的分析を中心として～

発表部門 C:都市の再興・まちづくり

D:プロジェクト・技術報告

査読部門	No.	所属	代表者名前	タイトル
I	C	C01 鹿島建設株式会社	高井 剛	災害情報プラットフォーム「BCP-ComPAS®」の概要と能登半島地震での活用
I	C	C02 株式会社日建設計総合研究所	寛 文彦	ウォークアブル空間の創出に向けた自律移動ロボット実証実験 ～街路空間における歩行者とロボット共存のあり方～
I	C	C03 独立行政法人都市再生機構	横村 優	港区愛宕地区のまちづくり ～愛宕山の歴史と自然を活かした再開発～
I	C	C04 ものつくり大学大学院	田尻 要	商店街のGX推進を目的としたSNS活用に関する基礎的研究 ～埼玉県鴻巣市の事例～
II	-	D01 大成不動産投資顧問株式会社 (大成建設株式会社)	佐久間 萌美	青森市アリーナ及び青い森セントラルパーク等整備運営事業 ～青森市の健康・防災拠点をDBO+Park-PFIで実現～

発表部門 E:共通セッション

査読部門	No.	所属	代表者名前	タイトル
I	C	E01 一般社団法人大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会	津田 将輝	都心部に求められる緑豊かな屋外空間の在り方の検証 ～グリーンインフラが熱的快適性及び就業時の生産性に与える影響の調査
I	C	E02 独立行政法人都市再生機構	山口 友輔	うめきた公園におけるグリーンインフラに関する事前調査の考察
II	-	E03 東日本旅客鉄道株式会社	松本 将卓	ゼロカーボンでサステナブルな環境先導まちづくり ～TAKANAWA GATEWAY CITYにおける環境・エネルギー技術の導入～
II	-	E04 静岡市	宮村 富士子	あさはた緑地の挑戦 ～みんなでつくる「あさはた緑地」の未来～
II	-	E05 国土交通省	田中 成興	(国土交通省の取り組みについて)：タイトル未定

I 論文：論文審査委員会による論文審査有（A：技術・環境・エネルギー部門、B：情報・交通部門、C：都市の再興・まちづくり部門）

II プロジェクト技術報告：（論文無しにつき審査無し）、梗概および発表のみ